

## MIRACLE VISUAL STATION DS220 仕様

本体正面



価格：オープンプライス

故障率わずか0.05%\* ファンレス、スリットレス設計で優れた防塵性能、堅牢性を備えるロングライフ STB

新書サイズの小型・省電力の組み用、サイバートラストのデジタルサイネージ向けソフトウェア「Embedded MIRACLE Digital Signage Edition」を搭載しています。(ハードウェア提供：株式会社コンテック)

\* 出荷実績 2,000 台中、故障率 0.05% (当社調べ)

型式	MVSDS220
サイズ	178(W)x115(D)x29(H)mm
CPU	Intel® Atom™ E3845 (1.91GHz)
メモリ	2GB
LAN	10/100/1000Mbps, LANポート x1 (ポート Aのみ使用可)
ビデオ出力	DVI-D x1, DisplayPort x1 (同時使用不可)
I/O	USB x3, オーディオ出力 x1
最大解像度	フル HD (1920x1080)
ストレージ	CFast 8GB

本体背面



## 対応ファイルフォーマット /EMPopMaker 動作環境

動画	テロップ	静止画
対応フォーマット ・H.264/MPEG4, WMV(VC-1), MPEG-2 *60FPS インターレース仕様には対応していません。 *動画を作成するソフトの設定によっては再生できない場合があります。	・複数言語(日英中韓)の混在表示に対応 ・テロップの文字色・背景色変更 ・テロップのスクロール速度変更 ・OpenGLを使うことによって高速でスムーズなテロップ表示を実現	対応フォーマット ・JPEG, PNG, GIF フェード機能 ・クロスフェード効果 ・フェードイン/フェードアウト効果
Web/Flash	音声/解像度	EMPopMaker PC版 Standard v2.7 動作環境
・Web ページ表示 ・複数言語(日英中韓) Web ページ表示 ・Flash を含んだ Web ページ表示 ・Flash ファイル(.swf)の単独再生 ・リフレッシュ時間設定機能 *アクション・スクリプトを多用した Flash コンテンツは再生できない場合があります。	対応フォーマット ・AAC ・WMA 最大解像度 ・1920 × 1080 (フル HD)	対応 OS ・Windows 10 (64bit 版) ・Windows 8.1 (32bit/64bit 版) ・Windows 8 (32bit/64bit 版) ・Windows 7 SP0 以降 (32bit 版) 推奨メモリ ・1GB 以上 HDD 空き容量 ・500MB 以上

# 優しい！頼れる！タフサイネージ MIRACLE VISUAL STATION

優れた防塵性と高い耐環境性能をもつ堅牢なハードウェアを採用  
24 時間稼働する店舗や、半屋外で過酷な設置環境の自動販売機などに豊富な導入実績



### 防塵性に優れ、低・高温でも頼れる安定動作

ファンレス、スリットレスにより、埃や塵をシャットアウト。工場・オフィスなどに最適！また、低・高温(0~50℃)でも安定動作し、屋外の自動販売機や壁面利用の商業施設に最適！

### 簡単操作でコンテンツ制作、配信設定

専用コンテンツ管理ソフト「EMPopMaker」により、ディスプレイ用コンテンツの制作から配信スケジュールまで簡単に制作・管理できる！

### 24 時間連続稼働可能なタフ設計

長時間稼働し続けるサービスエリアや駅、ホテルなどにも最適！ 万一の障害時も、ハードウェアの自動復旧機能で継続稼働！

### リモート設定機能で定期保守の負担軽減

障害発生や定期メンテナンスの際、現地から離れていてもログの取り出しや再起動が可能。ダウンタイムを大幅に削減し、運用管理者に優しい！

本製品に関する情報 <https://www.miraclelinux.com/product-service/digital-signage>



MIRACLE VISUAL STATIONは、サイバートラストがLinux 開発の経験を集約し、開発したデジタルサイネージ(電子看板)プレーヤーです。快適なコンテンツ再生を目的にチューニングされたOS上に高性能なプレイヤー、ブラウザを搭載し、コンテンツ作成から配信までのトータルパッケージ。店舗・リテール、企業、教育機関など様々な場面で効果的な情報発信を実現します。

## 専用ソフト「EMPopMaker」で簡単、スピーディーな運用を実現



### 直感的に簡単操作可能なコンテンツ管理ソフト

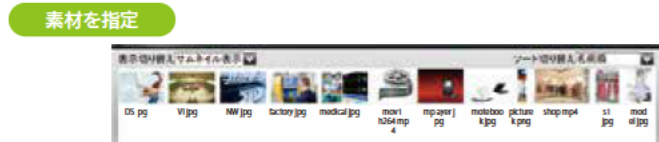
付属の専用コンテンツ管理ソフトウェア「EMPopMaker（イーエムポップメーカー）」を使って、直感的に簡単な操作でコンテンツの作成からタイムテーブル、配信スケジュールの設定まで一貫して作業が行えます。

Windows PC上のEMPopMakerで動画、静止画、URL、テロップなどを設定して、再生するコンテンツを設定します。加えて再生する曜日・時間のスケジュールを設定します。

**1 素材を準備**  
動画や静止画などのコンテンツ素材を用意します。



**3 各枠への表示素材の指定**  
各枠へ動画や静止画などのコンテンツを指定します。



**2 レイアウトを選択**  
作成したいコンテンツに応じて、動画・静止画・テロップを組み合わせた合計13パターンのレイアウトを用意しています。

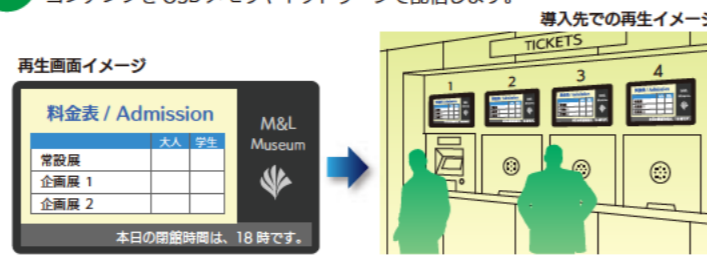


**4 番組表を作成**  
曜日、時間で再生するコンテンツを指定します。時間外は非表示にします。

※スケジュールの一例

STBD1	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜
9:00~	非表示	開館案内	開館案内	開館案内	開館案内	開館案内	開館案内
12:00~	非表示	企画展案内	企画展案内	ツアー案内	ツアー案内	企画展案内	企画展案内
16:00~	非表示	ツアー案内			企画展案内	ツアー案内	ツアー案内
18:00~	非表示	開館案内	開館案内	新商品案内	開館案内	開館案内	開館案内

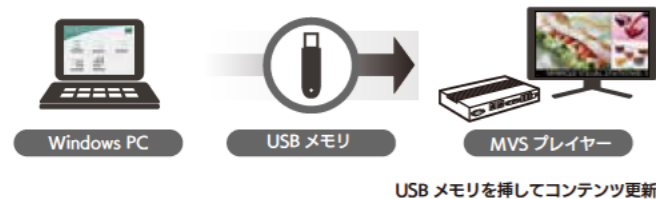
**5 コンテンツの配信・再生**  
コンテンツをUSBメモリやネットワークで配信します。



## 配信方法

### スタンドアロンでもスケジュール設定でコンテンツの表示が可能

EMPopMakerでコンテンツ作成



スタンドアロンでご利用の場合、上記①~⑤で設定したデータをUSBメモリに保存します。このUSBメモリをMIRACLE VISUAL STATION本体に接続すれば、データは自動的に本体にコピーされて再生が開始されます。また、本体に保存されているコンテンツはそのまま、USBメモリに入れたコンテンツをダイレクトに再生することもできます。

### サーバー不要のネットワーク運用で多拠点配信も可能

EMPopMakerでコンテンツ作成



MIRACLE VISUAL STATIONなら、ローカルネットワークやインターネットを経由して、フロアごとに設置されたサイネージ、本社から遠隔地のテナントに設置されているサイネージのコンテンツ更新や再生スケジュールの変更といった操作を管理サーバーなしに実現します。個々のプレイヤーを指定しての更新、複数台のプレイヤーをグループ化しての配信など、柔軟な運用を可能とします。

## 主な特徴

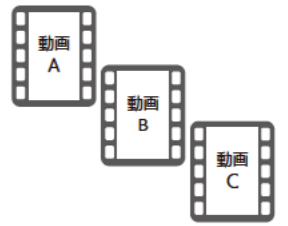
### 自動復旧機能の搭載

連続使用において発生しやすい端末のハングアップ、メモリ不足による性能低下をシステムが監視しています。万一の障害時も、自動復旧機能が働きます。停電の際には、電力の復旧とともに起動し、設定された表示に戻ります。

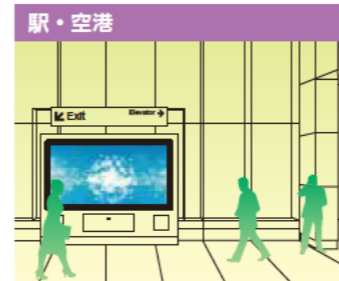


### 複数動画のシームレス再生

これまで複数動画の連続再生で1秒程度表示されていた切替時のブラックスクリーンをなくしました。これによりシームレスな複数動画の連続再生を実現し、ちらつき抑制機能を追加しました。



## MIRACLE VISUAL STATION 活用シーン



従来冷却装置が必要な熱の籠りやすい狭いケース内にも、単体で設置可能



プレーカーでの一斉電源ON/OFFやWebページ表示で配信頻度を軽減など、手軽な運用が可能



温度変化が大きく、振動や埃の多い過酷な設置環境にも対応



振動が多く、熱の籠りやすい狭い設置スペースにも対応



繊維や埃などが溜まりやすい環境でも埃を溜めない密閉型で清掃メンテナンスを軽減



24時間連続稼働が必要な設置場所での運用にも最適



細かい振動の設置環境にも対応



急なお知らせなど、コンテンツのタイムリーな入替えが必要な場合にも対応

## 導入事例

ニセコ マウンテン リゾート グラン・ヒラフ (株式会社 東急リゾートサービス) 様



Webシステムと連携し、逐次更新される動画コンテンツをリアルタイムに表示。来場者が最も必要な情報を効果的に配信でき、運用の利便性も向上

デジタルサイネージの導入により、お客様ご自身が各所で視覚的にリフトの運行状況を確認できる仕組みができ、問い合わせはなくなっています。リフトチケット販売ブースやレストラン会計の際にも状況確認が行えるようになり、待ち時間などにも効果的に情報を提供できています。Webサイトと連携することで担当者が情報を変更する手間を省き、最新の情報を配信できています。



東京国立博物館 (株式会社 丹青社) 様

半屋外の環境でも安心の耐久性。仮想デスクトップの活用により、複数拠点から簡単かつスピーディーなコンテンツ配信を実現

正門のリニューアルに伴い、半屋外でも安心して設置できるデジタルサイネージを導入。チケット情報や閉館時間などのコンテンツは静止画テンプレートを担当部門が更新し、展示催し情報はWebと連動して自動更新することで、日々変化していくコンテンツを配信するシステムが構築できました。シンプルな操作性で、タイムリーな情報配信に活用できています。